

# ひまわり だより 5月号

## contents 2018 NO.544

▶災害に備えましょう	2
▶みんなのひろば	6
▶close-up注目する人・もの・ことを紹介	7
▶小竹町のお財布の中を見よう	8
▶小竹町子ども・子育て支援事業を紹介します	10
▶点描・町長の動き	12

▶役場からのお知らせ	13
▶小竹こども園と地域子育て支援センター-たけのこ情報	18
▶子どもに聞かせる小竹の昔ばなし	19
▶中央公民館だより/図書室新刊のお知らせ	20
▶健康情報	21
▶暮らしの情報	22
▶5月のこだけ創造舎イベントスケジュール	
▶町立病院*伝言板	24

\*4月11日に町内の3小学校で入学式が行われ、43人が新1年生になりました。  
最初は緊張の面持ちでしたが、6年生の歓迎に笑顔があふれました。



平成21年7月に発生した水害の様子です。床上・床下浸水や幹線道路の冠水など大きな被害がありました。突然発生する自然災害。身の危険を感じたら、早めに避難することが大切です。



# 災害に備えましょう

いざという時、身を守るために…

近年、小竹町で大きな災害は起きていません。しかし、2年前の熊本地震、昨年の九州北部豪雨など、大規模な災害は全国的に発生しています。いつこのような大災害が私たちの身近で起きるかわかりません。

災害が発生した時、被害をできるだけ少なくするためには、自分の身を守るために取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士で取り組む「共助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」の連携が重要になってきます。その中でも、基本となるのは「自助」。自分が無事であることが最も重要なことです。私たち一人ひとりが無事であれば、地域や身近な人同士で助け合う「共助」は成り立ちません。

日頃から災害に備えて防災対策を行い、自分の周りにどのような災害の危険がおよぶのかを家族や友達、ご近所の人たちと考えてみましょう。

## ◆非常持出品などを再確認しましょう

災害が起きた時、水、電気、ガス、通信などのライフラインが止まってしまう可能性があります。日頃から食料や生活用品(最低3日分)、非常持出品などを常備しておきましょう。また、非常持出品は、事前にリュックサックに詰めておき、すぐに持ち出せるようにしましょう。



## 持出品チェックリスト(例)

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水                     | <input type="checkbox"/> 救急用品       |
| <input type="checkbox"/> 食料品(カップ麺や缶詰、チョコレートなど)   |                                     |
| <input type="checkbox"/> 貴重品(預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など) |                                     |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯                    | <input type="checkbox"/> マスク・軍手     |
| <input type="checkbox"/> 衣類・下着・タオル・毛布            | <input type="checkbox"/> 洗面用具・携帯トイレ |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ・予備電池              | <input type="checkbox"/> 携帯電話の充電器   |
| <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ               | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ    |

※乳児のいる家庭：ミルク・紙おむつなど

# ◆避難所・経路を確認しましょう！

災害に備えて学校施設や公共施設等を避難所、避難場所に指定しています。家から近い避難所までの経路を確認し、災害時の行動を家族や隣近所等で話し合しましょう。

## ▲指定避難所

災害の危険性があり避難した住民等が災害の危険性がなくなるまで必要な間滞在できる施設。

施設名	洪水	地震
北小学校	○	○
西小学校	○	○
南小学校	○	○
こども園	○	
東住民センター		○
南住民センター		○
新多コミュニティセンター	○	○
七福コミュニティセンター	○	○
町民体育館	○	
児童体育館	○	
総合運動公園	○	
七福町民グラウンド	○	
総合福祉センター	○	○
県立小竹高等技術専門学校	○	○

## ◆自主避難所

災害発生の恐れがあり、一時的に避難する場合は各地区公民館や集会所等になります。

## ■指定緊急避難場所

災害が発生・発生する恐れがある場合にその危険から逃れるための避難場所です。▷中学校・中央公民館・鞍手竜徳高等学校(宮若市龍徳161)



## ◆防災マップ

町が配布している防災マップ。大雨・洪水や地震などの災害対策や災害への備え、洪水ハザードマップなどを掲載しています。

一人ひとりが防災意識を高め、災害が発生した時に適切な行動がとれるようにしておきましょう。



これから、梅雨や台風の時期を迎え、豪雨災害などの災害が発生する恐れがあります。気象情報などを正確に見聞きし、安全な場所への避難など、早めの対策を行いましょう。

気象庁では、大雨や暴風などによって発生する災害の防止・軽減のため、気象警報・注意報や気象情報などの防災気象情報を発表しています。小竹町からも避難が必要です。小竹町からも避難が必要と判断した場合、「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」「避難指示(緊急)」という緊急度に応じた3種類の避難情報を、防災行政無線でお知らせし、避難を呼びかけます。

けります。このような情報が出た場合には、状況に応じて、冷静に行動し、速やかに身の安全を確保してください。また、避難情報が発表されていなくても、身の危険を感じたら、明るいうちに、早めに自主避難をしてください。

家族や地域の皆さんで、実際に危険箇所や避難ルート徒步や車で確認すること、いざという時に慌てずに安心できます。また、突然の災害で家族と離ればなれになることが想定されますので、集合場所や緊急時の連絡先などを日頃から家族で話し合っておくことも大切です。

●防災行政無線の放送が聞き取りにくい場合には…

電話(フリーダイヤル)で確認ができます！

☎0120・610・410 / ☎0120・464・683

## 自然災害が発生した時は、 自治会との連携が

### より重要になってきます

interview



小竹町消防団  
豊崎 能利雄 団長

消防団は、火災発生時、消防本部が迅速に消火活動に取り組めるように、現場の状況把握、水利の確保や交通整理などの後方支援を主にしています。町内の4つの分団にはポンプ車を配備しており、小規模な火災は消火することができ、毎月行っている定例訓練では、消防車両や防火水槽・消火栓の点検、団員の基礎的な訓練礼式を行ったり、防火警報活動として地域を巡回するなどしています。巡回は地域の安全にもつながるため、大切な活動の一つです。また、消防本部との連携も重要であり、年に1回の合同連携訓練も実施しています。火災への対応としては、迅速に行動できる状況は整ってきています。

小竹町は中央部に遠賀川が流れています。例えば、1時間あたり80ミリという異常な雨が降り

続ければ、遠賀川でも越水・決壊する危険性があり、昨年の九州北部豪雨のような災害が発生する可能性も十分に考えられます。团长として、自然災害に対する十分な対策計画の重要性を感じています。実際に災害が発生した場合、町の防災計画に基づき、町や自治会などと連携し、情報把握や町民の避難誘導などを行います。しかし、平成21年に発生した水害の時は、浸水により、消防団員が集まらないという状況がありました。そういう状況を解消するため、町の防災会議でも課題として、十分に検討しているところで、また、全国的にもいえることですが、消防団員が減少しています。小竹町の安全を守るためにも消防団員を募っています。

6月3日に実施される防災訓練では、各自治会の避難所を消

防団が巡回します。地域の皆さんと防災について話し合い、その中で、消防団の役割を追究していきます。初期の避難については、自治会を中心に行われますが、消防団の機動力も活用できると思いますので、自治会の活動に消防団も携わっていきます。地震も同様ですが、水害に関しては自治会との連携がより重要だと思っています。実際に災害が起きた時のための訓練はとても大切なことです。町民の皆さん、ぜひ防災訓練に参加してみてください。

自然災害が起きた時に重要なのは、情報です。町からの情報、テレビやラジオからの情報を聞き、早めの行動を心がけましょう。高齢者の一人暮らしも増えています。隣近所が中心になって、助け合っていたいただきたいです。



小竹町消防団

団員を募集します！

消防団とは町民で組織する、各市町村で設置される消防組織です。

随時、消防団員を募集しています。

地域に密着している消防団は、災害から人命と財産を守り続けてきた歴史と伝統があり、住民から深い信頼を得ています。団員の年齢層は幅広く、さまざまな職種の人で構成されています。興味のある人はお気軽にお問い合わせください。

#### ■入団資格

18歳以上の人で、町内に居住・勤務する健康な人

#### ■主な活動内容

▷火災予防活動 ▷警備警戒活動 ▷機械器具の点検・整備  
▷教育訓練活動など

【問い合わせ】小竹町消防団事務局 ☎09496・2・1212

# ◆防災情報を集めましょう

災害が発生した時、まずは、テレビやラジオ、インターネット等で正確な情報を集めましょう。その情報を正しく理解することは早めの行動につながります。



県から災害時の情報等をメールでお知らせする『防災メール まもるくん』



## ●機能

- ▷地震・津波・台風・大雨等の防災気象情報、避難勧告等
- ▷災害時の安否情報通知
- ▷地域の安全に関する情報

## ●登録

登録は無料です。(通信料は登録者負担)

### ①スマートフォン・携帯電話での登録

mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp

に空メールを送信し、返信メールの指示に従って登録をしてください。

### ②パソコンでの登録

<http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>

## ■気象等の特別警報・警報・注意報について

### ・特別警報

▷警報の発表基準をはるかに超える大雨等が予想され、重大な災害が発生する恐れが著しく高まっている場合、最大級の警戒を呼びかけます。

### ・警報

▷重大な災害が発生する恐れのある時に警戒を呼びかけます。

### ・注意報

▷災害が発生する恐れのある時に注意を呼びかけます。



インターネットなどで遠賀川の状況を確認しましょう



## ●遠賀川の状況

国土交通省遠賀川河川事務所では、遠賀川流域の雨量の状況や河川の水位、河川のライブ画像・映像をホームページでお知らせしています。

## ●テレビで水位を確認する

▷地上デジタル放送から水位情報を入手できます。チャンネルをNHKにあわせ、リモコンの『dボタン』を押すだけで、お近くの河川の水位情報を得ることができます。

## ●遠賀川防災情報

<http://www.qsr.mlit.go.jp/ongamobile/>

▷遠賀川流域の雨量の状況、河川の水位、河川画像などの情報をリアルタイムで提供しています。

## ●遠賀川河川事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/ongamobile/>

▷遠賀川の水位が上がった場合は、遠賀川防災情報を発信しています。

皆さん、参加しましょう

# 防災訓練

を行います！

今回の訓練は、町民の皆さんに対して、役場から災害情報を伝達し、各自治会ごとに定めた避難場所(各地区公民館)に集合していただき、避難準備、資機材点検等を行う訓練です。

## ■日時

6月3日(日)

▷9時から正午まで



※9時に防災無線で避難勧告の放送を行い、消防団が消防車で避難の呼びかけを行いながら巡回します。

—町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。—



## ◎誰も自殺に追い込まれることがない地域をめざして

3月20日、こころの健康づくり講演会を総合福祉センターで開催しました。講師に医療法人唱和会見立病院の精神看護専門看護師である熊本勝治さんをお招きし、参加者がグループワーク形式で疑問等を発表し、その内容についての支援方法を話していただきました。参加者からは相談された時の対応の仕方や過去の経験からの質問が多くあがり、その質問に対して熊本勝治さんに答えていただき、より身近な支援方法を教えてもらいました。



## ◎子どもから大人までが楽しみ、触れ合った…こたけ竹育ひろば



平成29年6月から開かれたコミュニティスクール「こたけ竹育ひろば」(主催：NPO法人リトルバンブー、後援：小竹町)の開講式が、3月18日にこたけ創造舎で行われました。この講座は、多世代でさまざまな体験活動を行い、心の通い合う関係性を育むことを目的としています。29年度は、月に2回の開催で、木工、竹細工、農業、防災学習、歴史学

習に取り組みました。木工教室で作ったカレー皿とスプーンで、みんなでカレーを食べました。竹細工は竹を割ってヒゴを作り、かごを編み上げました。農業体験では、さつまいもの植え付けと収穫。今は高菜が大きくなるのを待って、高菜漬けを作る予定です。先生たちはその道のプロフェッショナルで、地域の人たちにお願ひしました。また、小さな子どもを連れたお母さんが木工をしている間は、サポーターがお子さんの見守りを行いました。毎回の食事作りにも地域のグランマが腕を振るってくださいました。なかには、3月いっぱい転居された親子もおられました。小竹での温かな思い出はいつまでも残ってくれるものと思います。30年度の予定はまだ確定していませんが、また募集しますので、ご参加ください。お待ちしております。【写真提供▶NPO法人リトルバンブー事務局 井上頼子】

## ◎～彩りアーティストで愛展～が開催されました。

3月31日、6人のアーティストが集結し、ハンドメイドのオリジナル作品の展示・販売会がこたけ創造舎で開催されました。家族や友達と一緒にゆっくりと作品をみながら楽しんだり、プリザーブドフラワーやパステルアートなどを体験したりしていました。「プリザーブドフラワーは初めて体験しました。容器は電球の形で光るし、好きな色のお花を入れました。」と家族と一緒に遊びに来ていた小学生の女の子が話してくれました。5月19日に第2回目をこたけ創造舎で開催される予定です。ぜひ、お立ち寄りください。





▲石田真弓さん、谷口玲子さん、林 厚子さん

▲山本美世さん、勝永節子さん、林 正己さん



町のマーク

▲ひまわりの看板には、ひまわりの町のマークをイメージして描いたものが1輪だけあるそうです。どこにあるのか、探してみましょう。



## あかぢ駅で 笑顔を招く看板たちが お出迎え

4月4日、平成筑豊鉄道あかぢ駅に、縦90cm、横180cmの大きさの看板6枚が設置されました。看板は、絵画教室「白いカンヴァス」のメンバー15人で2週間かけて制作。町の花「ひまわり」や駅から見える小竹町の風景と竹が描かれています。

駅の利用者も年々減少し、町内にあかぢ駅があることを知らない人もいます。約20年前からあかぢ駅をボランティアで管理していただいている駅長の林正己さん(赤地区)が、もともと町内にあるあかぢ駅を知ってもらいたいと、白いカンヴァスにひまわりの看板制作を依頼されました。白いカンヴァスは、主宰の山本美世さんが月に2回、あかぢ駅近隣のアトリエで水性画などを教えられています。

「ひまわりは元気で明るい笑顔のようなイメージ。人を笑顔にする看板ができて、駅内も明るくなりました。」と林さんが話してくれました。

看板を設置した際、車両内から「ウェルカムこたけ」と描いた看板を写真に撮る人が多く見受けられたそうです。「ここは小竹町なんですか?」と尋ねられた人もいました。

郷土愛が込められたこの看板は、あかぢ駅に多くの笑顔を招いています。ぜひ、皆さんもご覧ください。

# 46 億 230 万円



## 小竹町のお財布の中を見てみよう

平成30年度小竹町一般会計・特別会計・企業会計予算

歳入 46 億 230 万円	
自主財源 30.4%	町税 7 億 970 万円 (15.4%)
	負担金・使用料・手数料 1 億 4,001 万円 (3.0%)
	繰入金 3 億 249 万円 (6.6%)
	その他 (財産収入・諸収入等) 2 億 4,905 万円 (5.4%)
	地方譲与税・交付金 2 億 300 万円 (4.4%)
依存財源 69.6%	地方交付税 17 億 4,000 万円 (37.8%)
	国県支出金 7 億 7,755 万円 (16.9%)
	町債 4 億 8,050 万円 (10.5%)

### □自主財源

**町税**▶皆さんから納めていただく町民税、固定資産税などです。

**負担金・使用料・手数料**▶町営住宅の使用料や町民体育館などの施設使用料、各種証明の交付手数料です。

**繰入金**▶特定の事業を行うための費用として積み立てた基金(預金)の取り崩し金です。

**財産収入・諸収入**▶土地の貸付料や基金の利子、町の財産を売り払った際の収入などです。寄付金もこれに含まれます。

### ■依存財源

**地方譲与税・交付金**▶国が国税として徴収したものを地方公共団体に配分したものです。

**地方交付税**▶全国一律にどこでも同じようなサービスが受けられるよう、地域格差を考慮して国から交付されるお金です。

**国県支出金**▶国や県からの補助金・負担金などです。

**町債**▶大規模な事業を行う際の資金調達のために借り入れたお金です。

平成30年度の一般会計予算は、46億230万円で、昨年度に比べて約5.3%、金額にして2億3,111万円の増額となっています。増額の要因は、庁舎新築に伴う設計・測量調査等の委託料、権現堂2号線の法面改修に伴う測量調査費の計上によるものです。

歳入は、地方交付税が2,000万円の減額、町債が1億3,700万円の増額、歳出は総務費が1億3,479万円、土木費が1億3,763万円の増額となっています。

平成30年度  
特別会計・企業会計当初予算  
**25億5,739万円**



**国民健康保険特別会計**

**10億6,341万円**

(対前年比21.5%減)

自営業の人や退職者の医療を給付する会計です。



**後期高齢者医療特別会計**

**1億5,199万円**

(対前年比6.2%増)

75歳以上の高齢者などの医療費をまかなうための会計です。



**農業集落排水事業特別会計**

**3,932万円**

(対前年比13.2%減)

農村地域におけるし尿、生活雑排水の処理を行うための会計です。



**公共下水道事業特別会計**

**3億6,250万円**

(対前年比3.8%減)

遠賀川中流域下水道事業および公共下水道事業に伴うし尿、生活雑排水の処理を行うための会計です。



**病院事業特別会計**

**6億6,106万円**

(対前年比8.4%増)

町立病院事業の経営のために設けられた独立採算性の会計です。



**水道事業特別会計**

**2億7,911万円**

(対前年比4.6%減)

水道事業の経営のために設けられた独立採算性の会計です。

# 平成30年度一般会計当初予算

**歳出 46億230万円**

議会費	<b>8,063万円</b>	(1.8%)
総務費	<b>6億6,388万円</b>	(14.4%)
民生費	<b>14億2,084万円</b>	(30.9%)
衛生費	<b>5億2,147万円</b>	(11.3%)
農林水産業費	<b>9,644万円</b>	(2.1%)
土木費	<b>7億9,627万円</b>	(17.3%)
消防費	<b>2億1,593万円</b>	(4.7%)
教育費	<b>2億4,948万円</b>	(5.4%)
公債費	<b>5億2,580万円</b>	(11.4%)
その他	<b>3,156万円</b>	(0.7%)

(労働費・商工費・災害復旧費・諸支出金・予備費)

**総務費**▶防犯灯取替補助金(100万円)／小竹・天道線バス路線維持負担金(420万円)／町民まつり補助金(200万円)／地域協働推進費(350万円)

**民生費**▶児童手当(9,224万円)／子ども医療費(2,160万円)／介護保険広域連合負担金(1億8,481万円)／後期高齢者医療広域連合負担金(1億4,599万円)／敬老祝い金(110万円)／地域包括支援センター費(2,533万円)／障害者自立支援費(3億1,813万円)／重度障害者医療費(2,800万円)

**衛生費**▶未熟児養育医療費(1,980万円)／予防接種委託料(2,395万円)／宮若市外二町じん芥処理施設組合負担金(8,210万円)／ふくおか県央環境施設組合負担金(8,524万円)

**農林水産業費**▶農業次世代人材投資事業費補助金(300万円)／農業用設備整備費(798万円)

**土木費**▶道路維持費(3億4,100万円)／道路新設改良費(1,090万円)

**消防費**▶直方鞍手広域市町村圏事務組合消防事業特別会計負担金(1億7,719万円)

**教育費**▶学校給食費(4,949万円)

**労働費**▶宮若・小竹シルバー人材センター運営補助金(570万円)

**商工費**▶雇用促進奨励金(50万円)／商工振興費(269万円)／観光振興費(105万円)

# 小竹町子ども・子育て支援事業

を紹介します

すべての子育て家庭を対象に、子育ての不安や負担、孤立感を感じるご家庭への子育て支援事業を実施しています。

【問い合わせ】福祉課子育て支援係 ☎2・1219



生後4か月までの乳児のいるすべての家庭が対象です



## ▷乳児家庭全戸訪問事業

保育士などが訪問し、子育ての孤立化を防ぐために居宅でさまざまな不安や悩みを聞き、子育て

支援に関する必要な情報を提供します。

支援が必要な家庭には適切なサービス提供に結びつけ、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図っていきます。

【実施場所】小竹町地域子育て支援センター  
☎09496・2・0187



育児・家事援助、育児相談、栄養指導を行います



## ▷養育支援訪問事業

養育支援が特に必要な家庭に訪問し、簡単な育児、家事援助、育児相談、栄養指導などを行います。

【対象者】若年の妊婦、妊婦健康診査未受診者など継続的な支援を必要とする家庭、出産後間もない時期のストレスなどの問題で、不安や孤立を抱える家庭の児童および養育者

利用料▶無料

【委託事業所】宮若・小竹シルバー人材センター  
☎0949・32・2400



子育て親子との交流や子育て支援に関する講習などを行っています

## ▷地域子育て支援拠点事業

(小竹町地域子育て支援センター「たけのこ」)



子育て親子との交流促進、子育てなどに関する相談、援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育て・子育て支援に関する講習などの実施、地域の子育て拠点として、子育て支援活動を展開しています。

【対象者】おおむね3歳未満の児童と保護者

【利用時間】月曜日～金曜日▷9時～15時

(祝日・年末年始・8月13日～8月15日を除く)

※イベントの詳細は18ページをご覧ください。

利用料▶無料

【実施場所】小竹町地域子育て支援センター  
☎09496・2・0187



健康で情緒豊かな児童を  
育成するために…



#### ▷放課後児童健全育成事業

放課後、児童が帰宅しても、保護者が仕事などで留守家庭になる児童を対象に、保護者の代わりに適切な遊び、生活の場を与えています。

#### 利用料(1か月につき)▶

生活保護世帯▷1人目1,500円、2人目以降1,000円

非課税世帯・母(父)子世帯▷1人目2,000円、2人目以降1,000円

その他の世帯▷1人目4,000円、2人目以降2,000円

【利用時間】小学校登校日▷放課後～19時

土曜日、夏季休業等▷7時30分～19時

【実施場所】北・西・南学童保育所



子育て短期支援事業について

#### ▷短期入所生活援助事業(ショートステイ事業)

保護者の疾病、育児疲れ、出産、看護などの家庭養育上の事由、公的行事への参加などで一時的に養育できない児童を乳児院でお預かりします。

利用料▶生活保護世帯・母(父)子世帯▷0円/非課税世帯▷2歳未満児1,100円、2歳以上児1,000円/

その他の世帯▷2歳未満児5,350円、2歳以上児：2,750円

#### ▷夜間養護等事業(トワイライトステイ事業)

保護者の仕事などの事由により、平日の夜間、休日に不在で家庭の養育が困難になった児童を乳児院でお預かりします。



#### 利用料(1日につき)▶

【夜間(17時～22時 4時間以内)の場合】

生活保護世帯・母(父)子世帯▷0円/非課税世帯▷300円/その他の世帯▷750円

【休日(7時～17時 8時間以内)の場合】

生活保護世帯・母(父)子世帯▷0円/非課税世帯▷350円/その他の世帯▷1,350円

【実施場所】鞍手乳児院(鞍手町大字新延448番地11) ☎0949・42・0246

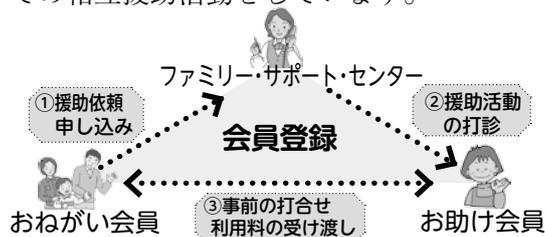


子育て家庭に寄り添った  
援助活動をしています

#### ▷子育て援助活動支援事業

(ファミリー・サポート・センターこたけ)

育児の援助を行いたい人と、援助を受けたい人が会員登録し、保育所、幼稚園、こども園での保育開始前後の一時預かり、送迎、放課後、学童保育後の一時預かりなど、子育ての相互援助活動をしています。



【対象者】おおむね2歳から小学6年生までの子どもを育児している人

【利用時間】月曜日～土曜日▷8時～19時

利用料▶1時間につき500円

【委託事業所】NPO法人リトルバンブー

☎080・9245・7837



病児保育事業について

子どもが病気の時、保護者の就労などの理由で自宅での保育が困難な場合に乳児院でお預かりします。

【対象者】①②いずれにも該当する児童。①病気回復期のおおむね4か月から小学6年生までの児童で医療機関への入院の必要はないが、集団保育が困難な児童②保護者の勤務などの都合で、家庭での育児が困難な児童

#### 利用料(1日につき)▶

生活保護世帯等▷1人目500円、2人目以降0円/非課税世帯▷1人目1,000円、2人目以降500円/その他の世帯▷1人目2,000円、2人目以降1,000円

【利用時間】月曜日～土曜日(年末年始・祝日を除く)▷7時～18時《1回7日以内》



# 町長の動き

— 3月21日から4月20日まで —

3月23日	九州大学病院訪問	九州大学病院
3月26日	環境施設等広域化に関する任意協議会	飯塚市役所
3月27日	宮若市外二町じん芥処理施設組合議会	くらじクリーンセンター
	飯塚市立病院訪問	飯塚市立病院
3月28日	臨時庁議	庁内会議室
	自衛隊第2施設群長表敬訪問	町長室
3月29日	消防小竹出張所長あいさつ	町長室
	直方・鞍手広域市町村圏事務組合議会	直方市役所
3月30日	退職者辞令交付式	町長室
	平成筑豊鉄道取締役会	福智町公民館
3月31日	飯塚駐屯地観桜会	飯塚駐屯地
	異動者辞令交付式	町長室
4月2日	庁議	町長室
	消防本部新規採用職員あいさつ	町長室
4月4日	国道200号線建設促進期成会監査	町長室
	遠賀川河川事務所新所長あいさつ	町長室
4月10日	中学校入学式	小竹中学校
	小学校入学式	各小学校
4月11日	地域協働推進員連絡会議	総合福祉センター
	町長各課ヒアリング(~18日)	町長室
4月12日	九州小島株式会社黒田社長あいさつ	町長室
4月20日	自治会長会等役員会	庁内会議室
	J A直鞍青年部通常総会	J A直鞍本所

# 点描

町長コラム

春の風薫る4月11日、私の母校である西小学校入学式に参列した。私がある在校当時の西小学校は、毛勝区内にある現在の福岡県高等技術専門校敷地内に建っていたが、昭和57年に現在地へ移転改築した。思いきり遊び、学んだ数々の懐かしい思い出が詰まった母校の今年度の入学児童数は3人。西小の伝統を重ねてきた鼓笛のマーチング演奏や寸劇を交えた学校行事の紹介など6年生の心温まる歓迎式に心を奪われた。少人数でもアットホームな雰囲気

のもと「賢く、やさしく、たくましい子に。そして人とのつながり大切に。上級生とともに元気にがんばってください」と中野博喜校長のお話を聞く、まだあどけない新入生は、急な環境の変化にとまどう場面も。保護者は、その背中を押し、サポートと見守る新たな生活が始まる。児童総数62人の小さな西小学校では、全年齢、異年齢での「つながり」を大切にし、目標に向かって挑戦する子どもたちの育成をめざしている。団塊世代である私たちのころとは異なり、全国的にも子どもの人口が減り続けている。町の児童数減少の現状を見ると学校統合は、避けられないと思うが「小回りが効き、新しい試みを行いやすい」、「教師が子どもをより深く知ることができるため、きめ細かい指導ができる」などの教育効果のほか、登下校時の「道草」体験や地域との「つながり」など小規模校のメリットも多く、学校統合の判断は容易ではない。

小竹町長

松尾 純

## 茶呑み会

阿部天風 選

手を引いて車椅子押す花見かな

山本 繁明

咲き満ちて笑顔ほころぶ桜かな

渡辺ひとみ

振り返る我が人生の春惜しむ

大塚 尚美

日時計の影の動きに風光る

丸山のりよ

## 小竹初音句会

阿部天風 選

荒鋤のままの門田つばめ来る

安藤つき子

桜薬ふる巡回のバスの屋根

門田 睦子

葉桜や廃家に残る石二つ

時川寿美子

選抜のひびく快音初夏の空

小嶋 亮子

## 小竹同人句会

阿部天風 選

蝶々もつかず離れず寺参り

松尾 治子

堰越ゆる水しろじろと春は逝く

原賀 静子

うららかや一つ手前でバス降りる

門田 睦子

麦青むはぐれ鴉は悠然と

安藤つき子



## 防災行政無線を用いた 情報伝達訓練のお知らせ

問い合わせ▶総務課庶務管財係 ☎2・1212



## 新規採用職員の紹介

～ 4月1日から、新たに1名の  
職員が仲間入りしました～

5月16日(水)午前11時から

全国一斉の緊急情報伝達訓練を行います。

地震や武力攻撃などの災害時の情報を防災行政無線を用いて住民の皆さんへお知らせするため、次のとおり情報伝達訓練を行います。小竹町以外の地域でも、さまざまな手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線の試験放送	普段放送されている防災行政無線とは、異なる形成で放送されます。 ①防災行政無線チャイム(開始) ②「これは、テストです。」 ③「こちらは、防災小竹町です。」 ④防災行政無線チャイム(終了)



健康増進課健康対策係

大野 恵美

Emi Oono

この度、健康増進課健康対策係に配属になりました大野恵美です。以前は、他の市町村で保健師として働いていました。

保健師は、町民の方々の心と身体の健康を両面からサポートすることができる、素晴らしい仕事だと思っています。私もその一員になれるよう、頑張っていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。



## 協働のまちづくりを推進しますー地域協働推進員の紹介ー

小竹町では、各行政区の自治会長の皆さんを地域協働推進員として、町長が委嘱し、意見交換を行うなど、協働のまちづくりを推進しています。

◆任期：平成30年4月1日から平成32年3月31日まで

各地区の地域協働推進員(自治会長)・ 環境衛生組合長			
小竹区	一滴 隆	南良津区	山本公二
峰畑区	和田伸一	兵丹区	秋吉 孝
芦北区	平 和法	赤地区	宮本國雄
勝野一区	西田義雄	御徳一区	山崎伸一
勝野二区	渡邊政之	御徳二区	和田 明
七福区	岡田光晴	御徳三区	水谷日出男
新多区	吉良久吾	栄町区	中村博文
中央区	岡野峰人	本町区	廣瀬早美
新山崎区	塔野由知	毛勝区	松下泰登



【写真紹介】前列左から▷水谷日出男、西田義雄、山本公二、山崎伸一、和田伸一、吉良久吾 中列左から▷渡邊政之、和田明、秋吉孝、塔野由知、平 和法、一滴隆 後列左から▷中村博文、廣瀬早美、岡野峰人、宮本國雄、松下泰登、岡田光晴(敬称略)



### 国民年金からのお知らせ

問い合わせ▶直方年金事務所  
☎0949・22・0891  
健康増進課保険年金係☎2・1224



### 今月の納税

税金は納期限までに納めましょう  
問い合わせ▶税務住民課収納係☎2・1216

平成30年度国民年金保険料は  
1か月16,340円です。



保険料の納付期限は翌月末です。  
納付期限までに納めましょう。

保険料を納めることが困難なときは、保険料の  
免除・猶予制度がありますので、ご相談ください。

#### ◆口座振替での前納・早割が便利でお得です

口座振替の前納・早割を利用すると、国民年金  
保険料が割引されます。

【早割】月50円 【前納】6か月前納1,110円割引  
※6か月前納(10月～翌年3月)の申し込み期限  
は8月末日です。  
※詳しくはお問い合わせください。

### 軽自動車税

納期限 5月31日(木)  
【口座振替日 5月25日(金)】

#### ◆税の公平性

納付期限内に税金を納めた人との税の公平性を保つた  
め、納期限が過ぎた後も納付がない場合、督促状を送りま  
す。督促後、完納されないときは差押え等の処分対象にな  
ります。納期限までの納付をお願いします。

#### ◆口座振替による納税について

振替日は毎月25日(振替日が休日の場合は翌営業日、  
12月と2月は22日)です。自動的に指定の口座から税金  
が引き落とされるので、納め忘れの心配がありません。手  
続きは、町指定金融機関(福岡銀行、西日本シティ銀行、福  
岡ひびき信用金庫、飯塚信用金庫、直鞍農協、ゆうちょ銀  
行)または税務住民課で行えます。



### 春季環境美化運動にご協力をお願いします

問い合わせ▶農政環境課環境係☎2・1946

【日 時】5月27日(日) ※小雨決行

▷8時30分受け入れ開始、10時30分終了

▷町民野球場下駐車場にて (㊟昨年と場所が異なります。)

※雨天の場合は、6月10日(日)に順延します。

※実施・順延にかかわらず、防災行政無線で7時30分ごろ放送します。



【回収品】①固形燃料用ごみ(燃えるごみ) ②空きかん・空きビン ③その他の燃えないごみ

※上記3種類に分別して回収場所に持ち込んでください。(家庭からのごみは受け取りできません。)

【主 催】小竹町環境衛生連合会・小竹町

【協力団体】小竹町教育委員会、小竹町老人クラブ連合会、小竹町商工会、小竹町御徳工業団地企業連絡協議  
会、小竹学園、小竹町建設協力会、株式会社アーチ電工、九州小島株式会社、太平洋工業株式会社、一井工業株式  
会社、株式会社福岡亜興、大國運送株式会社、株式会社マクシス・エンジニアリング、富士開発株式会社、九州西濃  
運輸株式会社筑豊支店、タカハタプレジジョン九州株式会社、久留米運送株式会社、株式会社イガワテック、福岡  
I L B株式会社、株式会社ロジックス、株式会社金剛製作所、株式会社トライアルカンパニー、株式会社安藤工業  
所、コゲツ産業株式会社、株式会社ハローデイ、佐藤食品株式会社



## 国民健康保険からのお知らせ

### － 年に1度は特定健康診査を受けましょう －

問い合わせ▶健康増進課保険年金係☎2・1224



小竹町国民健康保険では、生活習慣病の早期発見、重症化予防を目的として、40歳から74歳までの被保険者を対象に特定健康診査(特定健診)を行っています。

① 受診券がお手元に届きましたら、受診券の確認をお願いするとともに特定健診を受ける際に必要なものですので、なくさないようご注意ください。

#### ◆特定健康診査受診方法

##### ① 集団健診(保健センター等で実施する健診)

集団健診では、各種がん検診と一緒に特定健診を受診することができます。実施日等は、受診券に同封の案内文書をご覧ください。健康増進課保険年金係にお問い合わせください。健診の申し込みは保健センター(☎09496・2・1864)をお願いします。

##### ② 個別健診(医療機関で実施する健診)

福岡県内の医療機関(小竹町と契約している医療機関に限ります。)において、受診することができます。該当する医療機関については、健康増進課保険年金係にお問い合わせください。個別健診で受診される際は、事前に医療機関に予約をお願いします。

#### ◆特定健康診査受診料

▷500円

#### ◆特定健診の検査項目

身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・医師による問診の5項目で、町内で実施する集団健診では、受診者全員に心電図検査および眼底検査も実施しています。

生活習慣病は、自覚症状がないまま進行するため、1年に1度の健診受診が健康状態を把握するよい機会となります。また、既に医療機関で治療中の人も特定健診の対象となります。かかりつけの医療機関で特定健診が受診可能かどうか主治医の先生にご相談ください。

#### ●特定健診の対象となる皆さんには…

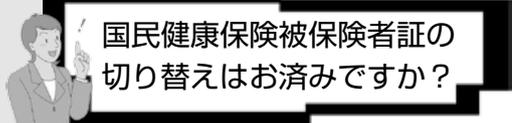
4月下旬に、A4サイズの封筒で受診券(ふじ色)を発送しています。

#### ●国民健康保険への加入の手続きは14日以内に

職場の健康保険(健康保険組合や共済組合など)に加入している人、後期高齢者医療制度に加入している人および生活保護を受けている人を除くすべての人が国民健康保険に加入します。退職により職場で加入していた健康保険をやめたときや職場の健康保険の被扶養者から外れたときは、事業所が発行する資格喪失証明書を持参のうえ、14日以内に保険年金係窓口で加入の手続きを行ってください。

#### ●職場の健康保険に加入したときは、喪失の手続きを忘れずに

国民健康保険に加入している人が就職等により職場の健康保険(健康保険組合や共済組合など)に加入したときは、国民健康保険の喪失手続きが必要です。新しくできた被保険者証を持参のうえ、保険年金係窓口で喪失手続きを行ってください。



平成30年4月からお使いいただく国民健康保険被保険者証の色はふじ色です。

現在お持ちの被保険者証を確認していただき、まだ切り替えが済んでいないときは、健康増進課保険年金係の窓口(⑧番)にお越しください。

ただし、前年度以前の国民健康保険税に未納がある場合は、1年分の被保険者証の交付はできませんのでご注意ください。



## 平成30年度小竹町介護予防教室（第1クール）のご案内

問い合わせ▶福祉課高齢者福祉係 ☎2・1219

小竹町では、65歳以上85歳以下で介護保険を利用するほどではないものの、少しずつ生活機能が低下してきている人を対象にした介護予防教室を実施します。

各専門職員が介護予防に関する指導をしますので、この機会にぜひ教室に参加してみませんか？

### 【内容】

▼運動器の機能向上

▼栄養改善

▼口腔機能の向上



【申込期間】5月1日(火)から5月25日(金)まで

※定員になり次第締め切ります。

【定員】12人

※申し込み後、職員が教室参加適否のために自宅訪問にて、聞き取りを行います。

【開催日】第1クール(全12回)

▽毎週水曜日と月1〜3回程度の土曜日

▽初回は6月中旬開始予定です。

【教室時間】13時から14時30分まで

※送迎車あり

※送迎希望がある人はその旨をお伝えください。

【参加費】無料

【委託事業所】医療法人社団親和会介護老人保健施設きんもくせい



## 小竹西小学校廃品回収のお知らせ

問い合わせ▶西小学校 ☎2・0079

P T A 事業の一つとして、本年度1回目の「廃品回収」を実施します。

【期日】6月10日(日)

【対象地区】栄町区・本町区・新多区・毛勝区

【時間】午前8時までに各地区の回収場所、もしくは道路に面したわかりやすい場所に出していただければ、午前8時30分から回収します。

※雨天時延期

▽6月17日(日)  
8時30分から

※実施については、町の無線放送でお知らせします。

### 【回収品】

回収できるもの

一升びん・ビールびん・ケース・新聞・雑誌・ダンボール・アルミ缶

※種類別にまとめてお出しください。

### 回収できないもの

油びん・透明びん・牛乳びん・すりガラスびん・雑びん・スチール缶・古着・布団等



## 教育委員会からのお知らせ

問い合わせ▶教育課学校教育係 ☎2・1961

### ◆小竹中学校体育大会

5月20日(日) 9時開会です。ぜひお越しください。





## 後期高齢者医療制度の被保険者で、 医療療養病床に入院している人の光熱水費・食事代の負担が変わります

問い合わせ▶健康増進課保険年金係 ☎2・1224 / 県後期高齢者医療広域連合 ☎092・651・3111

### ◆負担する【一日あたりの光熱水費】

医療療養病床に入院している 65歳以上の人	平成30年 3月まで	平成30年 4月から
医療の必要性の低い人	370円	370円
医療の必要性の高い人 (指定難病の人以外)	200円	370円
指定難病の人、老齢福祉年金受給者	0円	0円

### ◆負担する【一食あたりの食事代(標準負担額)】

負担区分		平成30年 3月まで	平成30年 4月から
3割負担の人、一般		360円	460円(※1)
区分Ⅱ	90日までの入院	210円	210円
	過去1年で90日を超える 入院(※2)長期入院に該当	160円	160円
区分Ⅰ		100円	100円

(※1)一部260円の場合あり。

(※2)別途申請が必要です。長期入院の対象となる入院日数は、後期高齢者医療制度以外の医療保険の日数を含む場合があります。

■医療療養病床に入院している人の光熱水費の負担が変わりました。  
後期高齢者医療制度の被保険者で医療療養病床に入院している65歳以上の人の光熱水費の負担額が左表のとおり見直されました。  
ただし、指定難病の人・老齢福祉年金受給者については、引き続き負担を求めません。

■入院した際の食事代の負担が変わりました。  
後期高齢者医療制度の被保険者で入院した際の食事代の負担額は左表のとおり変わりました。  
区分Ⅰ・Ⅱの人は、「限度額適用・標準負担額減額認定証」が必要になります。詳しくは健康増進課保険年金係(☎窓口)にお問い合わせください。

### 地域おこし協力隊

小野寺 宗貴

*Munesaka Chodera*



今年度より、地域おこし協力隊として活動させていただくことになりました小野寺宗貴です。平成28年度に「こたけ創造舎」の設計デザインをさせていただいてから、継続的に小竹のまちづくりに携わりたいと思いがあり、今回機会をいただきました。町民のみなさんの力をお借りしながら、活動をしたいと考えております。よろしくお願ひします。



### 地域おこし協力隊 を紹介します

◆地域おこし協力隊とは…  
都市部から地方へ移住し、「地域協力活動」に取り組む意欲のある人を、自治体が「地域おこし協力隊」として委嘱する制度です。  
小竹町では初めての地域おこし協力隊となります。地域おこし協力隊の経験を活かし、行政ではできない柔軟な発想や情報発信力を強め、町民の皆様との交流を深めながら、小竹町の魅力づくりに取り組めます。



平成30年度小竹町地域子育て支援センター行事予定をお知らせします



親子でいろいろな体験を楽しみませんか？どなたでも参加できます☆

日時	行事予定	備考
5月30日(水) ▷10時~11時30分	★味噌づくり体験 講師:みそやのラボラトリー 安藤久代さん 親子で味噌づくりを楽しみましょう。	要予約 《締切日:5月18日(金)》 ※持参物:エプロン・三角巾・材料費(750円)
6月27日(水)予定 ※天候により変更あり ▷10時~11時30分	☆ブルーベリー摘み体験 山の里自然農園(小竹町新多)のブルーベリー園で、ブルーベリー摘みを楽しみましょう。	要予約 《締切日:6月20日(水)》 ※入場料:大人500円/子ども無料
7月25日(水) ▷10時~11時30分	★講座『ほめ方・しかり方』 講師の先生に楽しいお話をさせていただきます。	要予約 《締切日:7月18日(水)》 ※託児を利用される人は予約時に申し込みください。(無料)
8月22日(水) ▷10時~11時30分	☆ベビーマッサージ	要予約 《締切日:8月17日(金)》 ※持参物:バスタオル2枚
9月5日(水) ▷10時~11時30分	★講演「救急時対応と事故防止」 小竹消防出張所によるお話と幼児用の簡易救命講習を行います。	要予約 《締切日:8月29日(水)》
10月3日(水) ▷10時~11時30分	☆ミニミニうんどうかい 秋空のもとで思いっきり体を動かしてみませんか？	要予約 《締切日:9月26日(水)》
11月21日(水) ▷10時~11時30分	★クリスマスの飾りづくり 手作りのかわいい飾りを作って、ステキなクリスマスを迎えませんか？	要予約 《締切日:11月14日(水)》 ※持参物:材料費(500円)
12月19日(水) ▷10時~11時30分	☆クリスマス会 親子でわらべうた遊びを楽しんだあとは、クリスマスパーティーを楽しみましょう。	要予約 《締切日:12月5日(金)》 ※持参物:おやつ代(300円)
1月23日(水) ▷10時~11時30分	★講演『おとなのおはなし会』 音楽と語りで癒しの時間を過ごしてみませんか？	要予約 《締切日:1月16日(水)》 ※託児を利用される人は予約時に申し込みください。(無料)
2月13日(水) ▷10時~11時30分	☆親子ダンス・ヨガでリフレッシュ！ 講師:田島初美さん 寒い冬も初美先生のダンスとヨガでぽっかぽか！	要予約 《締切日:2月6日(水)》
3月6日(水) ▷10時~11時30分	★お別れパーティー『ホットケーキ作り』 手作りホットケーキを親子で作って、お別れパーティーをしましょう。	要予約 《締切日:2月27日(水)》 ※持参物:材料費(300円)

※この他にも、わらべうたや水あそびなどの楽しい催しを予定しています。

※日程の変更がある場合もありますので、ご了承ください。

※行事によっては材料費等がかかるものもございます。お問い合わせください。

◆ 予約・問い合わせ先 ◆  
地域子育て支援センター  
(小竹こども園内)  
☎09496・2・0187



※郷土史研究会員の皆さんが「子どもに聞かせる小竹の昔ばなし」を平成8年に発行され、そのお話を掲載しています。

## かっぱの証文の話

文 郷土史研究会員

かっぱにまつわる話は全国に数多くありますが、小竹町にも伝説としてふたつ残っています。ひとつは小竹区の「抱き石地蔵」にまつわる話(広報こたけ平成29年2月号で紹介)。もうひとつが、これからお話する南良津に伝わる話です。

あるとき、南良津村のお百姓さんが牛を田のあぜにつないでいると、そこへ遠賀川に住むかっぱがやって来ました。いたずら好きのかっぱは牛を遠賀川へ引きずり込もうと、そつと近づき手綱を引っ張りました。しかし、相手は大きな牛のことですから、びくともしません。悪戦苦闘しているところへ、お百姓さんが牛を連れ戻しに来ました。慌てたかっぱは、逃げようとしたのですが取り押さえられてしまいました。

かっぱは、神社のくすのきに縛られ、食べ物も与えられずに夜を迎えました。気丈なかっぱも、とうとう泣き出して、お百姓さんに「二度といたずらをしてません」という証文を書いて許しを請いました。それ以来、かっぱは南良津村へ姿を見せなくなつたということです。



### ◀案内(南良津神社)

鴻ノ巣橋バス停から歩いて10分。かっぱ伝説は小竹(第1話参照)にも残っている。



## 「平成30年度自動車税は 5月31日(木)までに納めましょう!!」

### ◆自動車をお持ちの皆さんへ

- ▼自動車税は、毎年4月1日現在に自動車を所有している人に課税されます。
- ▼自動車税は金融機関や指定のコンビニエンスストアで納税できます。また、クレジットカードによる納税もできます。
- ▼口座振替も可能ですが、2月までに金融機関への申し込みが完了した自動車に限ります。

※詳しくは、県庁ホームページ「自動車税の口座振替」をご覧ください。

【問い合わせ】県飯塚・直方県税事務所自動車税係

☎0948・21・4922

### 工業統計調査を実施します

- 工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に6月1日時点で実施します。
- 工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。
- 調査の結果は、中小企業施策や地域振興など、国および地域行政施策のための基礎資料として活用されます。
- 調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対ありません。
- 調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いたします。

経済産業省・都道府県・市区町村



# 中央公民館だより

小竹町の皆さんに

知っていただきたい

歯医者のはなし



第1回生涯学習公開講座  
を開催します。  
ご家族やお友達とお誘い  
あわせのうえ、ぜひご参加  
ください。

- 日時 5月23日(水)  
▷10時から11時30分まで
- 場所 町中央公民館 2階大研修室

【講師】

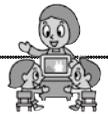
歯科医師

河原英雄さん



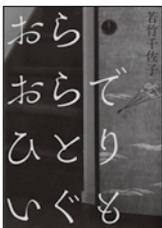
小竹町出身の歯科  
医師である河原英雄  
さんを講師にお迎え  
し、歯医者についての  
おはなしをご講演い  
ただきます。

## 図書室新刊のお知らせ



- ▶開館時間 8:30~17:15
- ▶問い合わせ 中央公民館 ☎2・0452

### おらおらでひとりいぐも



著／若竹 千佐子  
河出書房新社

あと3日で祝言という日に、故郷の町を飛び出してしまった24歳の桃子さん。上野駅に降り立って50年。結婚、二児を育て、夫の死を経験し、気が付けば住み慣れた家に独り。茶をすすり、体の内外からの声がジャズセッションのように聞こえてくる。第158回芥川賞受賞作。「青春小説の対極、玄冬小説(歳を取るのも悪くないと思えるような小説)の誕生！」という。

### こめとぎゆうれいのよねこさん



作／えばた えり  
絵／小林 ゆたか  
BL出版

ある夜、勝手口をトントントンとノックすると、すっと入ってきたよねこさんが小さな声で「明日のこめ、といだか？」ときいてきた。ぼくたちは毎ばんよねこさんが来ることにすっかりなれてしまったけれど、毎日毎日一生懸命にごはんを食べ続けていたら…よねこさんとぼくたちの不思議な交流をお楽しみください。

### 夢中になる！トランプの木



著／草場 純  
主婦の友社

最近影の薄いトランプ。1人で占ったり遊んだりはもちろん、5人以上集まったのゲームも楽しめます。本書はやさしいゲームから上級向けのものまで、かわいいイラストでわかりやすく図解されています。子どもころに遊んだ神経衰弱、7並べ、ポーカ―…など。ダウトを家族ですると結構盛り上がるかも。

## 今月の健康行事

▶内容によっては事前に予約が必要なものや対象者が限られる場合がありますので、保健センターに問い合わせください。

▶ウォーキングには、上靴・水筒・タオルを持参してください。

### 【予約・問い合わせ】

保健センター ☎ 2・1864

### 5月

#### 17日(木)：ウォーキング教室

町民体育館・受付▷  
9時45分～10時30分

#### 21日(月)：ウォーキング教室

町民体育館・受付▷  
9時45分～10時30分

#### 25日(金)：ウォーキング教室

町民体育館・受付▷  
9時45分～10時30分

#### 30日(水)：ウォーキング教室

町民体育館・受付▷  
9時45分～10時30分

### 6月

#### 4日(月)：ウォーキング教室

町民体育館・受付▷  
9時45分～10時30分

#### 8日(金)：ウォーキング教室

町民体育館・受付▷  
9時45分～10時30分

#### 10日(日)：特定健診・基本健診・各種がん検診

保健センター・受付▷  
8時30分～10時

#### 12日(火)：乳児健診

保健センター・受付▷  
9時15分～9時45分

#### 14日(木)：ウォーキング教室

町民体育館・受付▷  
9時45分～10時30分

## がん検診・特定健診を受けましょう

### ◆日本人死因の第1位はがんです

がんの死亡数は年々増え続けていますが、診断と治療の進歩で治せるがんもあります。そのためには、早期発見が大切！早期のがんは自覚症状がないことが多いので定期的ながん検診を受けましょう。

### ◆新たにがんにかかる人は年間85万人以上

日本人の2人に1人ががんにかかるといわれ、約3割は40歳～64歳の現役世代です。「仕事が忙しいから…」などの理由で、がん検診を受けずにいると進行してしまう可能性があります。平成28年度の小竹町国民健康保険の医療費分析では、全がんにあたる件数で見ると、入院は小竹町68・49、福岡県49・35、全国41・58で、小竹町は入院件数が高く、福岡県内3位です。外来は、県内13位です。進行して重症化しないためにも検診を受けて早期に治療をしましょう。

### ◆小竹町では18歳から、がん検診が受けられます

若い人にも「毎年検診を受ける！」という習慣をつけ、健康意識をもってほしいと考えています。

### ◆集団検(健)診の項目と料金について

項目	年齢	料金
胃がん	18歳以上	400円
肺がん	18歳以上	100円
大腸がん	18歳以上	100円
子宮頸がん	18歳以上	300円
乳がん(マンモ)	40歳以上	300円
前立腺がん	50歳以上	200円
骨粗鬆症検診	40・45・50・55・60・65・70歳になる女性	200円
肝炎検診	該当者のみ	200円
特定健康診査	小竹町国民健康保険に加入の40歳から74歳までの人	500円
基本健康診査	18歳から39歳までの小竹町民	500円
	生活保護受給者	無料

### ◆平成30年度集団検(健)診について

※すべて予約制です。会場や駐車場の混雑を避け、待ち時間を短縮するためにご協力をお願いします。

検(健)診項目	申込み締切日	場所	受付時間
6月10日(日)	5月16日(水)	保健センター	① 8時30分～ 8時50分
6月20日(水)	5月25日(金)		
6月23日(土)			
7月19日(木)	6月25日(月)	総合福祉センター	② 9時～ 9時20分
7月20日(金)		七福コミュニティセンター	
9月13日(木)	8月20日(月)	保健センター	③ 9時30分～ 9時50分
10月13日(土)	9月14日(金)		
10月26日(金)	10月1日(月)	町民体育館	④ 10時～ 10時20分
10月28日(日)		保健センター	
11月7日(水)		保健センター	

※④は申込者が多数の時のみ設定

## 相談

小竹町社会福祉協議会  
無料法律相談

【日時】5月28日(月)▽12時から13時まで受付、13時開始

【場所】小竹町総合福祉センター

【問い合わせ】小竹町社会福祉協議会 ☎2・2028

行政相談を受け付けます

【日時】5月22日(火)10時から12時まで

【場所】役場1階ロビー

●相談無料・秘密厳守

【問い合わせ】まちづくり推進課コミュニティ支援係 ☎2・1215

くらし・こども・家計  
困りごと相談室

生活に困りごとや不安などを抱えている人のために、自立に向けた支援を行います。

【対象者】町内に在住の人

【日時】月曜日から金曜日まで

▼9時30分から17時30分まで  
※祝日も開所

【場所】福岡県自立相談支援事務所

●相談無料・予約制・秘密厳守

●町役場・ご自宅でも相談可能

【問い合わせ】福岡県自立相談支援事務所 ☎093・203・1630

全国一斉「人権擁護委員の日」  
特設人権相談所の開設

6月1日は「人権擁護委員の日」です。あなたの街の身近な相談パートナーである人権擁護委員が、家庭内の悩みごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。

●相談無料・秘密厳守

【日時】6月1日(金)▽10時から15時まで

【場所】小竹町総合福祉センター  
人権擁護委員制度70周年  
～お互いに人権を守って  
明るい社会をつくる  
ことが私たち人権擁護  
委員の願いです～

【問い合わせ】福岡法務局直方支局内直方人権擁護委員協議会 ☎0949・22・1144



## 募集

平成30年度2回

県営住宅入居者の募集

【募集住宅】県内に所在する県営住宅(募集対象団地、募集戸数等詳細については募集案内書をご覧ください。)

【申込受付】5月31日(木)から6月8日(金)まで

【募集案内書配布】県住宅供給公社県営住宅管理部管理課、公社管理事務所、公社管理事務所出張所、県営住宅課、役場まちづくり推進課、県民情報コーナー

【問い合わせ】県住宅供給公社県営住宅管理部管理課 ☎092・781・8029

平成30年度

自衛官採用試験案内

◆第2回自衛官候補生

【受験資格】18歳以上27歳未満の人

【受付期間】5月2日(水)から6月22日(金)まで

【試験期日・会場】7月7日(土)7月8日(日)予定▽小倉駐屯

地、福岡駐屯地、幹部候補生学校(久留米)

【問い合わせ】自衛隊福岡地方協力本部 飯塚地域事務所 ☎0948・22・4847

平成30年度

狩猟免許試験・

狩猟者講習の案内

◆狩猟免許試験

【申請期間】5月21日(月)から7月13日(金)まで

【試験期日】7月26日(木)

【試験会場】庄内交流センター(旧庄内公民館)

◆狩猟者講習

【申請期間】5月28日(月)から6月22日(金)まで

【実施期日】7月4日(水)

【会場】直方市中央公民館

【問い合わせ】県飯塚農林事務所 農山村振興課地域振興係 ☎0948・21・4953

平成30年度

県海外戦没者

慰霊巡拝団員の募集

先の大戦における海外での福岡県出身戦没者を追悼し、平和を祈念するため、慰霊巡拝団

### のおがた警察署 街頭犯罪だより

#### 管内街頭犯罪発生状況

	3月中		前年比
	件数	件数	
車上ねらい	3件	5件	-11件
自転車盗	4件	13件	-13件
空き巣	3件	25件	+11件

家族誘拐詐欺 電信金型詐欺 オレオレ詐欺

STOP! ちょっと待って!!

110番に相談 110番! 大切な命を救うために110番に相談!

電話でお金はすべて詐欺!

いつも車中に現金を保管していませんか?

直方警察署 ☎0949-22-0110 / <http://www.police.pref.fukuoka.jp>

毎週木曜日は  
窓口業務を午後7時まで  
延長しています

- ▷ 祝日は除きます
- ▷ 業務内容によっては、当日処理ができない場合があります



員を募集します。

【対象者】次の地域において戦没された本県出身の軍人、軍属または準軍属の遺族(配偶者・父母・子・兄弟姉妹・孫・甥・姪)

【巡拝地域・予定時期・申込期限】◆中国(東北部地域)ハルピン・長春・大連など▽7月下旬頃7日間を予定、申込期限は5月31日(木)まで ◆フイリピン(南部地域)タクロバン・オルモックなど▽平成31年2月中旬頃6日間を予定、申込期限は11月20日(火)まで

【定員】各15人

【問い合わせ】一般財団法人福岡県遺族連合会 ☎092・761・0012

# お知らせ

列車でGO!

へいちくで本物の列車が運転できる!

今回は、なんと定期列車で運行している400形車両での運転体験です。

【開催日時】6月10日(日)▽13時から16時まで

【場所】平成筑豊鉄道金田駅構内6番線

【募集人員】先着24人(最少催行人員10人)

【対象年齢】小学3年生以上(15歳以下は保護者同伴)

【金額】三千元(お一人様)

【体験内容】事前講習、実車講習、運転体験、施設見学など

【応募締切日】5月31日(木)

【事前申し込み】電話のみ(運転体験係 ☎0947・221000) ※団体様の運転体験も受付中です!

【問い合わせ】平成筑豊鉄道営業企画課 ☎0947・222・1000

## 県肢体不自由児療育キャンプ事業のお知らせ

【進行性筋萎縮症児のキャンプ】対象者▽県内の進行性筋萎縮症児・保護者、期間▽7月21日(土)～22日(日)、場所▽スコレ宮若、募集人員▽25人

【海のキャンプ】対象者▽県内の小学3年生から中学3年生の在宅肢体不自由児、期間▽8月10日(金)～12日(日)、場所▽福岡県立少年自然の家「玄海の家」、募集人員▽50人

【山のキャンプ】対象者▽県内の小学3年生から中学3年生の在宅肢体不自由児、期間▽8月25日(土)～27日(月)、場所▽やすらぎ荘、募集人員▽30人

【申込期間】5月7日(月)から5月25日(金)まで(福祉事務所などの受付印・郵送の場合は当該日の消印有効)

【参加決定方法】参加定員を超えた場合は、専門医師の書類審査後、抽選により決定します。

【問い合わせ】クローバープラザ内福岡県肢体不自由児協会 ☎092・584・5723

## アプリカへ毛布を送る運動にご協力を

アプリカでは昼間は40度を超える猛暑の日よけのために、夜は0～3度まで冷え込むために毛布が必要です。毛布一枚につき千円の送料が必要です。毛布だけでも、送料だけでも構いません。ご協力いただける人はご連絡ください。

【問い合わせ】明るい社会づくり運動推進協議会(担当・谷口) ☎09496・27055

## 広報こたけ・町ホームページに広告を掲載しませんか?



【掲載料】※1か月あたり

広告媒体	規格	料金
広報こたけ	上下43mm×左右182mm	6,000円
	上下43mm×左右88mm	3,000円
町ホームページ	上下60ピクセル×左右210ピクセル	3,000円

\*\* 詳しくは町ホームページをご覧ください \*\*

## 愛のともしび

小竹町社会福祉協議会へ

■香典返し

故 秋吉 喜子様(御徳三区) 遺族 秋吉日出海様

故 田村 榮子様(峰畑区) 遺族 田村 省吾様

故 組坂 克徳様(勝野二区) 遺族 組坂 順子様

故 飯野 政春様(南良津区) 遺族 飯野 英彦様

故 宮崎 富美子様(赤地区) 遺族 宮崎 和広様

※3月1日から3月31日までに寄附していただいたかたを掲載しています。

population

### 人の動き

3月末現在

■人口 7,825人

男性	3,730人	女性	4,095人
出生	1人	死亡	15人
転入	66人	転出	75人

■世帯数 3,908世帯

garbage of refuse-derived fuel

### ごみの量

3月末現在

149,410kg (前月比 + 27,580 kg)

ごみの減量と資源回収にご協力をお願いします

資源回収事業として、紙類・衣類は資源回収団体の皆さんが役場前で回収(月1回)しています。

▶回収日 5月20日(日)9時から12時まで

a traffic accident

### 交通事故の発生件数

3月末現在・( )は前年同月比

	3月中	3月末累計
発生件数	3件(-2)	6件(-4)
死者数	0人(±0)	0人(±0)
傷者数	3人(-2)	6人(-5)



●● 5月の「こたけ創造舎」イベント スケジュール ●●

平成30年4月17日現在

日	月	火	水	木	金	土
「こたけ創造舎」 フェイスブックの イベント情報もご覧ください。 		1 お試し居住体験 	2 お試し居住体験  ヨガ教室 ▷18時～21時	3 お試し居住体験 	4 お試し居住体験 	5
6	7	8 English Study Time (予定)	9 美術協会写真教室 ▷10時～12時 きもの着付け教室 ▷13時30分～15時30分	10	11	12 ヨガ教室 ▷18時～21時 美術協会写真教室 ▷19時～21時
13	14	15	16	17	18	19 彩りアーティスト で愛展 ▷10時～16時 ヨガ教室 ▷18時～21時
20	21	22 English Study Time (予定)	23 ベビーマッサージ & ベブースキンケア きもの着付け教室	24	25	26 ヨガ教室 ▷18時～21時
27	28	29	30	31	23日 ベビーマッサージ&スキンケア ▷10時30分～12時30分 きもの着付け教室 ▷13時30分～15時30分	



●問い合わせ

▷まちづくり推進課 ☎09496・2・1214

- ◆イベント申し込み先、問い合わせ  
ヨガ教室▼  
〈講師〉呉石ちほ  
☎090・4981・9014
- きもの着付け教室▼  
〈主催〉きもの装美着付学院  
☎0120・70・5020
- English・Study・Time▼  
〈講師〉吉田麻由美  
☎090・4980・5986
- 美術協会写真部写真教室▼  
〈主催〉美術協会写真部  
☎090・8398・9474(中村)  
☎090・1348・4400(山崎)
- ベビーマッサージ&ベブースキンケア▼  
〈講師〉ひがしもも(ハ)  
☎0948・52・6639

◆血糖値が高い状態が続く  
あなたに必見！

町立病院  
伝言板

町立病院事務局  
☎2・0282



糖尿病・  
栄養教室  
開催中！

町立病院では、毎月木曜日16時30分から  
次のとおり教室を実施します。

- \*\*\*\*\* 5月の教室内容 \*\*\*\*\*
- 10日▷糖尿病はどんな病気？(佐藤先生)
  - 17日▷糖尿病と食生活について(管理栄養士)
  - 24日▷運動療法の実際(院長・理学療法士)
  - 31日▷食事療法の実際(管理栄養士)